

令和4年度 上田市立北小学校 学校自己評価シート 評定=A：できている B：だいたいできている C：あまりできていない D：全くできていない

学校教育目標		総合評価		
「花とみどりと笑顔の学校」～あふれるあいさつ かよいあう心～				
10年後、20年後に大輪の花を咲かせるための今の創造 「今の努力が未来に続く、今を精一杯」				
今年度の重点目標		成果と課題	評価	改善策・向上策
よくふれあい…「友だちをいっぱいつくろう」 ・教師は、子どもが他者とつながることや子ども同士がかかわり合うことをサポートし、人に対する愛着心を育むことができたか。				
よく学び…「じっくり考えよう」 ・教師は、子どもの『問い』を真ん中にすえた授業を行い、子どものやる気を引き出し、子どもたちの主体的に追究していく力を育てることができたか。				
よく遊ぶ…「たくさん遊ぼう」 ・教師は、遊びの時間を大切に働きかけをし、遊びを通して子どもたちの意欲や主体的に活動する力を育むことができたか。				

領域	重点	評価項目	評価の観点	成果と課題	評価	改善策・向上策
学校教育	よくふれあい	あいつの響く学校づくり	「5つのあいさつ」(1日に何度も、相手を見て、会釈して、笑顔で、自分から)をおこなっている。			
		かかわり合う場の確保	小応援団と連携した活動・放課後学習を積極的に行い、地域のもてる力を有効活用している。			
		学年の枠を超えて友だちと交流する場の保証	学年内やペア学級で友だちとふれあう活動・子どもたちのアイデアを生かした児童会活動を通して、互いに高め合う活動を行っている。			
	よく学び	子どもたちの『問い』を真ん中にすえた授業の創造	以下5点を大切に授業を行うようにしている。 ・子どもの「願い」や「疑問」をもとにした学習問題を設定する ・追究の見通しから課題を明確にできる場を設定する ・追究時間の保障と個々のつまずきに応じた支援をする ・追究結果を交流する場の設定と学習問題と照らしたまとめをする ・自他の高まりを認め合う全体評価の場を設定する。			
		生活科・総合的な学習の時間の充実	子どもの「願い」をもとに活動を構想し、子どもたちがわくわくする探求的な学びを支援している。			
学校経営	よく遊び	「Happyタイム」(外遊びの日の位置づけの継続充実と遊びの時間の確保)	子どもと一緒に外遊びを楽しんだり、子どもが外遊びに進んで取り組めるよう働きかけたりしている。			
		情報の発信	教育方針・取組やその成果・連絡など、必要な情報を定期的に発信している。			
		との連携	P.T.A.・ボランティアとの連携 一人一人に寄り添った支援	P.T.A.やボランティアとの連携を十分行っている。 全職員で児童を支え、一人一人に寄り添った支援をおこなっている。		